

中等教育における種概念と 国際標準の進化の教え方

日時 2022年5月28日（土）午後1時半～3時半

話題提供者 嶋田正和氏

（産業技術総合研究所・東京大学名誉教授）



※ 趣旨

2022年4月から施行され始めた学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」が言われ、「教科書の内容を教師が一方的に教えるスタイル」の変容が求められています。生徒たちが主体的に学ぶために、まずは教師自身が「なぜ？」と疑問をもち、ディスカッションを通して考えを深める態度を身に着けることが大切ではないでしょうか？

2023年度から始まる高学年用「生物」では、最初に「進化」を学ぶことが学習指導要領に明記されています。今回のT&Dでは、進化生態学がご専門の嶋田正和氏に話題提供をしていただき、参加者の皆さんとの議論を通して、なぜ、進化を最初に教えることが大切なのかを考えてみたいと思います。

※ 参加費 無料

※ 申込方法 グーグルフォームからお願いします。 QRコード→

<https://forms.gle/nu23rygq8gqDM4Tr8>



※ 参加者には、2～3日前までにズームミーティングIDとパスコードをお知らせします。

※ 問い合わせ先：生物教育研究所 info@tibe.sakura.ne.jp

連絡先電話番号：090-5367-9778 （中道貞子 生物教育研究所研究員）

※ 参加者へのお願い 当日の議論を活発にするため、以下のURLにある記事などを読み、「疑問に思ったこと」や「聴きたいこと」などを、できるだけ申込フォームにご記入ください。

<https://note.com/masakadokawata/n/n41079da12807>

【註】生物教育研究所について

生物教育に関わるさまざまな活動を続けている生物教育者（主として、フルタイム勤務を終えた者）で構成されている研究機関。

研究員は、それぞれが関心のあるテーマについて研究活動や啓蒙活動を行っている。

所長：片山舒康(東京学芸大学名誉教授) HP <https://tibe.sakura.ne.jp/index.html>